

動物解説員による 解説プログラム

動物や動物園について、ちょっと詳しく話してもらおうとお考えの時にご相談ください。来園目的や団体の年齢・規模にあった内容で動物解説員が対応いたします。



■ 以下のようなプログラムを行っている例が多いですが、すべて事前に打ち合わせを行い、これ以外のプログラムで実施することもできます。

クイズレクチャー

● 班行動で、子どものペースで見学・・・ 1・2年生におすすめ / 40人まで可

入園 → クイズを解きながら班行動 (1時間) → 動物のお話を聞きながら解説員と答え合せ (30分)

問題数は、他の動物も見学することを考えると、小学校1・2年なら5・6問が適当です。形を見るものとしぐさを見るものを混ぜて出題するといういろいろな動物の見方ができます。

スポットガイド

● 1種類の動物をじっくり見る・・・ 大きな団体におすすめ

入園 → 班ごとのオリエンテーリング → 途中1種類の動物を解説員と一緒に観察 (1回につき15人、15分程度)

シカ・サル山・イノシシのような大きめの展示の動物がスポットガイド向きです。人数が多い場合も、クラスごとに時間差をつけることで対応できます。

コースガイド

● 複数の動物をいろいろ見る

入園 → 解説員と一緒に3・4種の動物を観察 (45分程度) → 先生と一緒にほかの動物を見学

1グループとして対応できるのは30名程度までです。

テーマを持った見学

● 教科学習や特別な目的で動物園を利用する場合

見学の目的と展示が合っているか検討する必要があります。事前にご相談いただければ、さまざまな情報の提供、標本の利用などで、より目的に合った見学ができることがあります。複数回来園し、同じ動物を1年間追跡すれば、野外ではなかなか出会えない動物の季節変化を調べることもできます。

これまで動物解説員と行った学習プログラム例

動物の食べ物しらべ

入園 → 動物園でのエサを予想 → いろいろな食性の動物を観察



井の頭池たんけん・身近な水辺しらべ

入園 → 井の頭池にトラップをしかける → 採集した生物を観察



いきもの広場・身近な生きものしらべ

入園 → いきもの広場でどこにどんな生きものがすんでいるか観察

動物しらべ (4回来園)

1回目：導入：調べる動物選び 2回目：班ごとの動物の観察 1回目
3回目：班ごとの動物の観察 2回目 4回目：調べた動物の前で発表

● 特別支援学校や学級のための見学プログラム

通常の展示よりも間近で動物たちを感じとってもらえるよう、動物の特徴のお話を聞きながら、毛皮や羽などに触って観察するプログラムをご用意しています。触って感じたことを、見学しながら確かめるといった流れをつくります。



見学相談・解説・教材の申し込み

入園予約確定後に、電話かメールでお申し込みください。動物解説員が不在の時は連絡先をほかの職員にお知らせください。こちらから折り返し連絡いたします。また、動物の解説は申し込みが重なっている日にはご希望に添えないことがあります。

見学相談、動物の解説、資料や情報の提供等は、すべて無料で行っています。対応する団体は、幼稚園・保育園、小中高、大学、専門学校、それ以外の一般団体まで制限はありません。

〒180-0005 武蔵野市御殿山1-17-6 井の頭自然文化園 動物解説員
電話:0422-46-1100 FAX:0422-46-1906 e-mail: bunkaenguide@tzps.or.jp